



せんい技術情報

群馬県立群馬産業技術センター
繊維工業試験場

〒376-0011 群馬県桐生市相生町 5-46-1
TEL 0277-52-9950 FAX 0277-52-3890

より詳しい内容を御希望の方は、当試験場の各担当者までお問い合わせ下さい。

■ 最近の研究紹介 ■■■■■■■■

【スリット糸を利用した織物パーテーション素材の開発】

新型コロナウイルス感染症の影響により、オフィスや飲食店などで感染拡大防止のためのパーテーションが広く利用されています。従来のパーテーション素材の多くは、透明な樹脂やビニール等が用いられており、それらの素材は重量があり、嵩張るため、携帯するには不向きです。また、通気性のない素材を大面積で使用すると、部屋の換気を妨げ、中途半端な高さで使用した場合には、飛まつが部屋全体に拡散する等の問題があります。

本研究では、手軽に持ち運んで利用でき、適度な通気性と高い飛まつ遮断性を兼ね備えたパーテーション素材を開発することを目的として、タテ糸にスリット糸（ラメ糸）を配列させた織物を試作し、得られたスリット糸織物の特性評価や後加工による機能性の付与を検討しました。試作したスリット糸織物について、重さ試験、通気度試験、飛まつ遮断性試験等の特性評価を行った結果、タテ糸のスリット糸をねじれずに配列させることによって、高い飛まつ遮断性と適度な通気性を兼ね備えた軽量の素材が得られました。さらに後加工による機能性の付与を検討した結果、抗菌・抗ウイルス性や透明性を容易に付与できることもわかりました。本研究で開発したスリット糸織物は転写捺染による絵柄のプリントも可能であることから、様々な場所や用途での利用が期待できます。

※本報告は、丸中株式会社と取り組んだ共同研究の成果の一部です。

(素材試験係 吉井)

■ 技術講演会のお知らせ ■■■■■■■■

【ペット業界に求められる繊維製品

～獣医の目線で～】

近年、コロナ禍によるペット需要の高まりもありペット関連市場は大きな成長を遂げ、この傾向は今後も拡大していく見込みです。このような背景から、繊維関連企業の新規市場への販路開拓や製品開発を支援するため、高崎健康福祉大学の准教授で獣医師でもある石岡氏に、その市場に求められる繊維や製品について説明していただきます。

日時：令和 5 年 1 月 20 日（金）

13 時 30 分～15 時 30 分

講師：高崎健康福祉大学

准教授（獣医師） 石岡 大成 氏

御興味がございましたら、下記担当者まで御連絡ください。（企画連携係 平林）

【群馬県から世界を目指す！SDGs 対応の新しい養蚕業 ～新規食品と機能性シルク～】

次世代を担う起業家を発掘し、起業を通じて地域を元気にするプロジェクト、「群馬イノベーションアワード 2022」で大賞に輝いたエリー株式会社 代表取締役 梶栗隆弘氏による講演会を開催します。蚕から生まれる驚くべき「食品」や新しい「シルク」をテーマに、群馬県での新しい養蚕業と高付加価値製品についてわかりやすく紹介していただきます。

日時：令和 5 年 1 月 27 日（金）

13 時 30 分～15 時 30 分

講師：エリー株式会社

代表取締役 梶栗 隆弘 氏

御関心がおありでしたら、下記担当者まで御連絡ください。（企画連携係 山本）